

令和2年度

学校経営の概要

1 学校教育目標 「かしこく なかよく いきいきと」

2. 経営理念

めざす子どもの姿

変化の激しい社会の中で、

自己実現を図ると共に持続可能な社会を創る資質・能力を身につけた子ども

学びに向かう姿 「人とかがわりながら、学ぶ喜びを実感する子ども」
(研究主題より)

かしこく

自己決定力 課題解決力

- ・情報活用能力
- ・論理的な思考力
- ・自律的行動力、実践力

なかよく

協同性 対人関係形成力

- ・コミュニケーション能力
- ・プレゼンテーション能力
- ・持続可能な社会を創る力

いきいきと

自己肯定感 自主・主体性

- ・創造力
- ・ポジティブな見方・考え方
- ・適正な評価能力

運営委員会

指導部長会

学び創造部・学習指導部 : 教育課程全般を通し、特に授業を核として育成をめざす

生徒指導部 : 生活全般を通し、特に学級経営を核として育成をめざす

健康安全部 : 命の教育を通し、道徳・安全・健康教育等を通して育成をめざす

- ①「深い学び」の追究
⇒学び甲斐のある学習づくり
- ②個に応じた指導の充実
⇒全校体制による個別の支援

- ①共感的な人間関係の育成
⇒ソーシャルスキルの育成やQUの活用
- ②くらしを創る子どもの育成
⇒創造的な児童活動の充実

- ①「いのち」の教育の充実
⇒道徳教育・安全教育・健康教育の充実
- ②指導と評価の一体化
⇒学びにおけるPDCA機能の充実

授業づくりを中核に置く

- ① どんなことも学びとつなぐ教師の目をもつ
- ② 小さな挑戦、小さな成功体験を大切にする
- ③ 結果だけでなくプロセスを評価する
- ④ ポジティブに捉え、建設的に考える

3. 経営の基本方針

1.はじめに子どもありき

2.筋の通った仕事を

3.「チーム金井」の精神で

- 何よりも子どもの力を引き出し伸ばすことに心を砕く。
- 子どもの思いに触れ、子ども理解を深める。
- ◇ ねらいと手立ての一貫性がある取り組みになるよう心を尽くす。
- ◇ 取り組みの成果・効果を分析し、次につながる取組にする。
- 機動性を高め持続的に取り組めるよう全職員で心を合わせる
- 保護者・地域と連携し、地域の力を最大限に活かす。